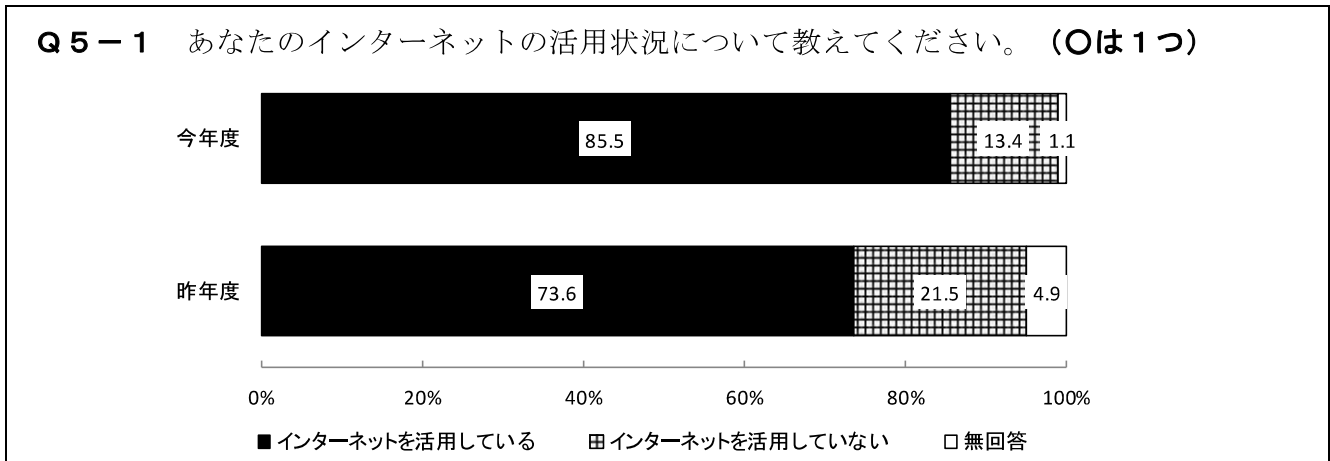


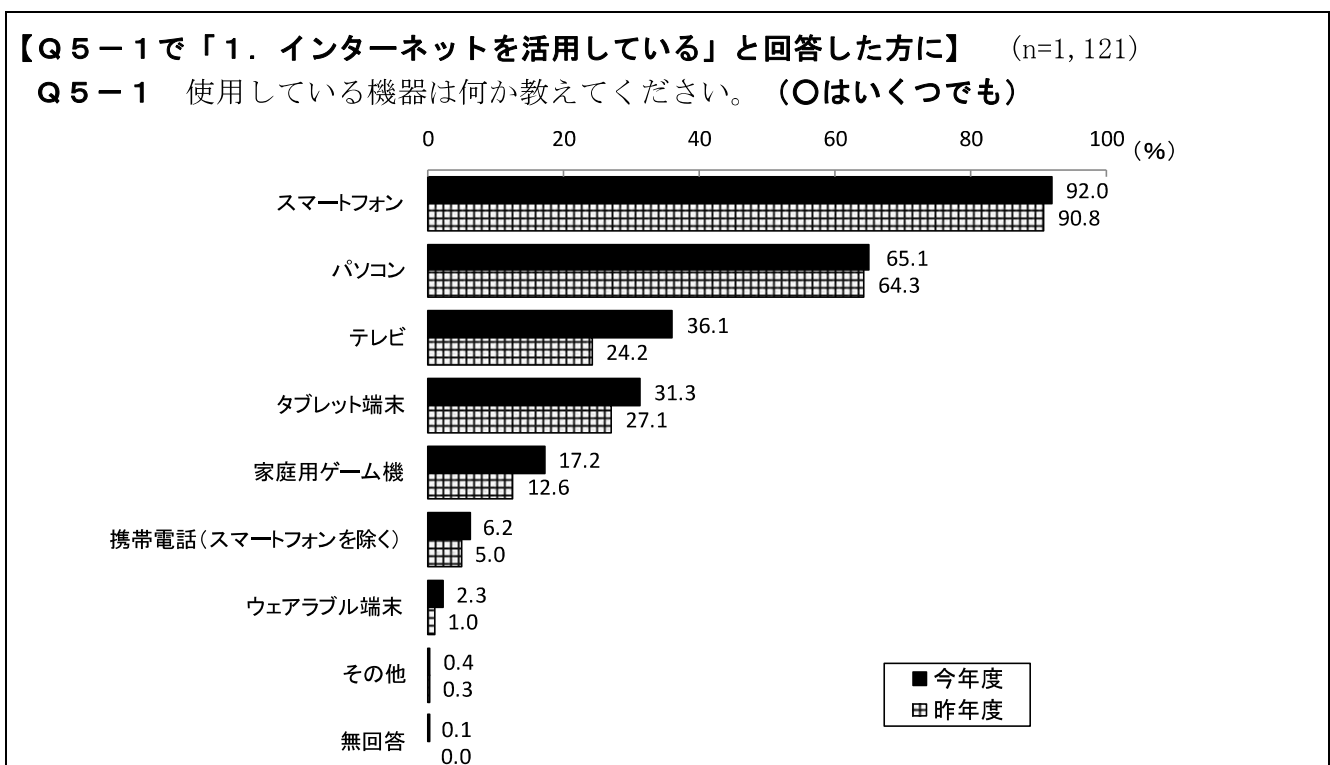
『その他、県が取組を進めている17項目』

5. デジタル化について

5-1. インターネットの活用状況



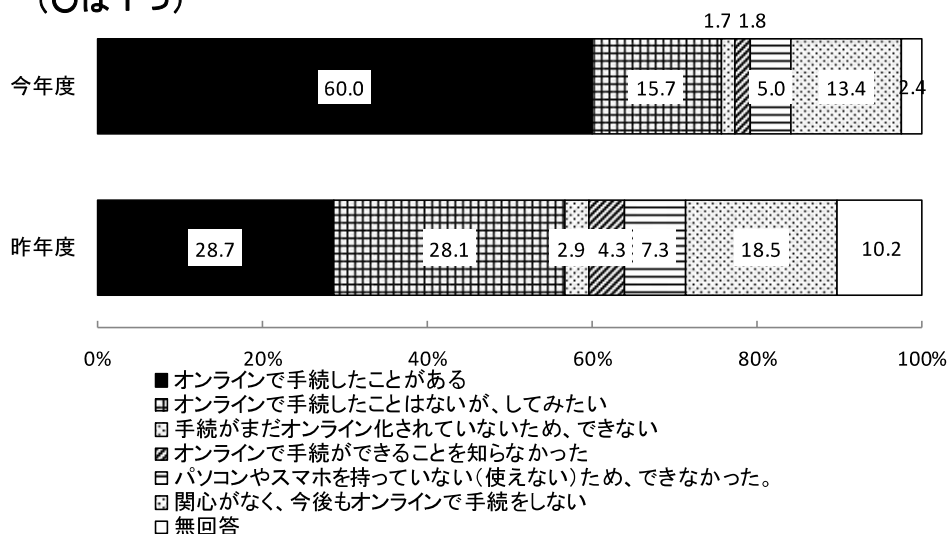
インターネットの活用状況について、「インターネットを活用している」が85.5%、「インターネットを活用していない」が13.4%となっている。昨年度と比較すると、「インターネットを活用している」は11.9ポイント上昇し、「インターネットを活用していない」は8.1ポイント低下している。



Q5-1で「インターネットを活用している」と回答した方に、使用している機器について質問すると、「スマートフォン」が92.0%と最も高く、次いで「パソコン」が65.1%、「テレビ」が36.1%、「タブレット端末」が31.3%、「家庭用ゲーム機」が17.2%の順となっている。昨年度と比較すると、すべての機器で上昇している。

## 5-2. 申請・届出等の行政手続のオンライン活用状況

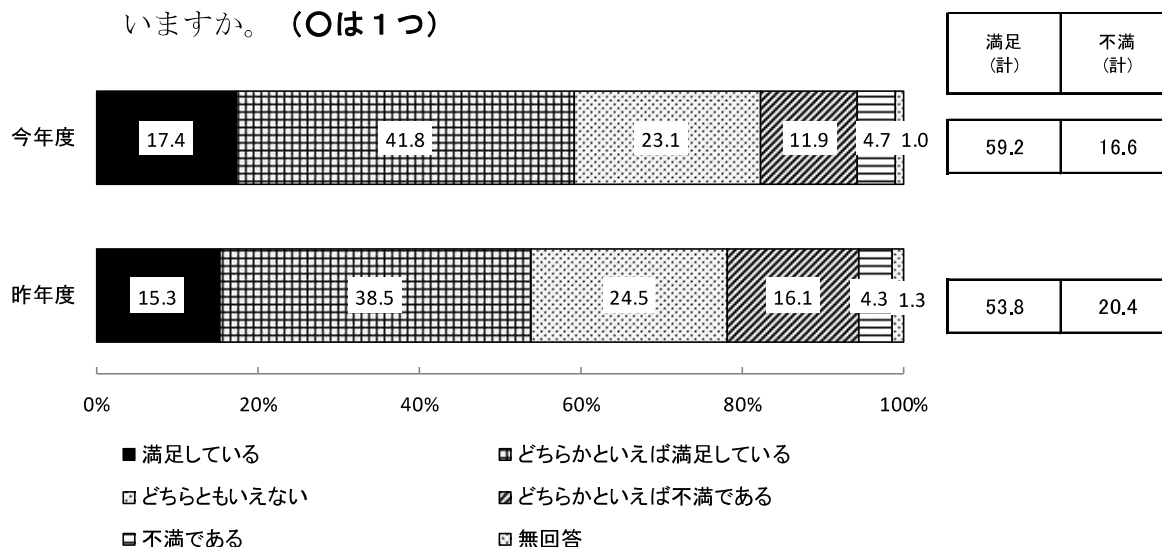
**Q5-2** あなたは、申請・届出等の行政手続をオンライン（ワクチン接種予約やマイナポータルなどの各種申請システム・電子メール等）で手続したことがありますか。（○は1つ）



申請・届出等の行政手続のオンライン利用状況について、「オンラインで手続したことがある」が60.0%、「オンラインで手続したことはないが、してみたい」が15.7%となっている。昨年度と比較すると、「オンラインで手続したことがある」は31.3ポイント上昇し、「オンラインで手続したことはないが、してみたい」は12.4ポイント、「関心がなく、今後もオンラインで手続をしない」は5.1ポイントそれぞれ低下している。

## 5-3. オンラインでの手続の利用のしやすさや分かりやすさについての満足度

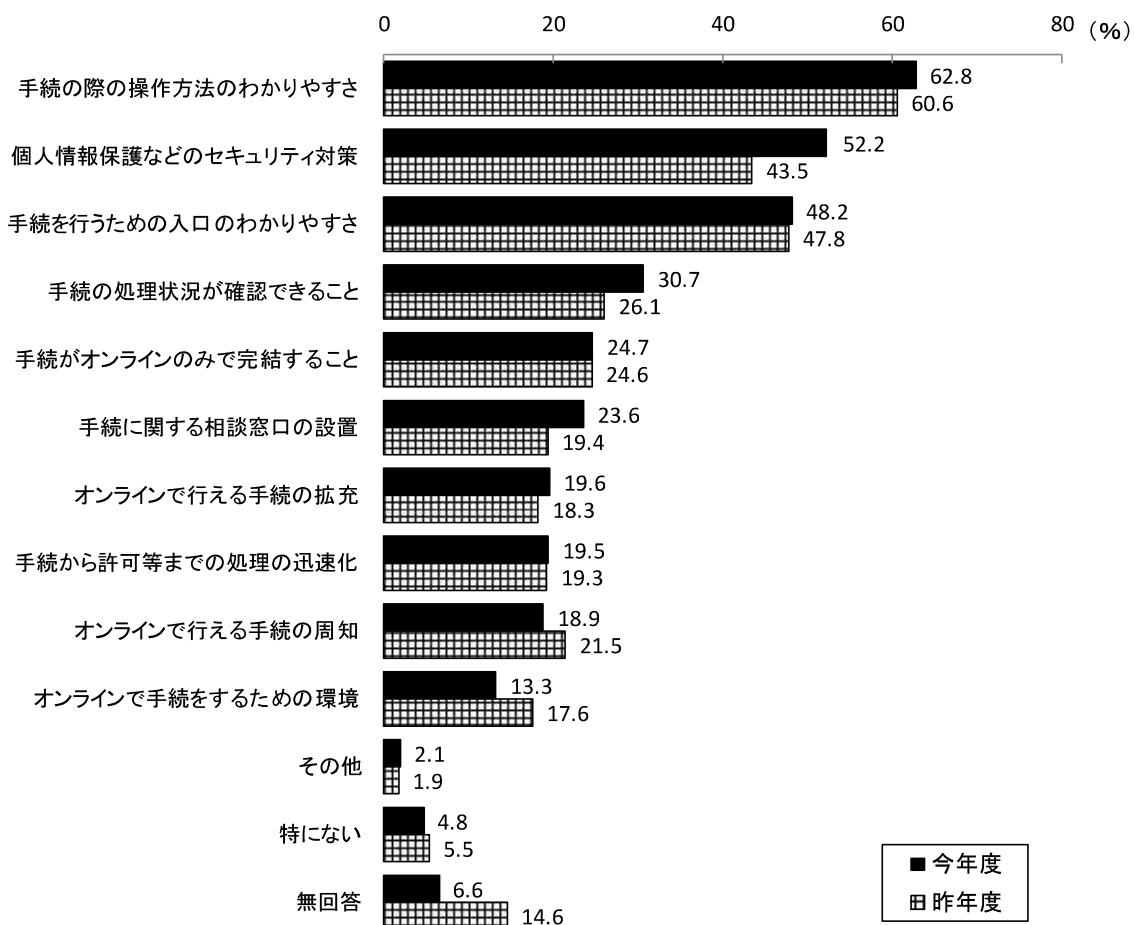
**Q5-3** オンラインでの手続の利用のしやすさや分かりやすさについて、どの程度満足していますか。（○は1つ）



オンラインでの手続の利用のしやすさや分かりやすさについて、「満足している」と「どちらかといえば満足している」を合わせた『満足 (計)』が59.2%、「不満である」と「どちらかといえば不満である」を合わせた『不満 (計)』が16.6%となっている。昨年度と比較すると、『満足 (計)』は5.4ポイント上昇し、『不満 (計)』は3.8ポイント低下している。

## 5-4. オンライン手続きの促進に必要なこと

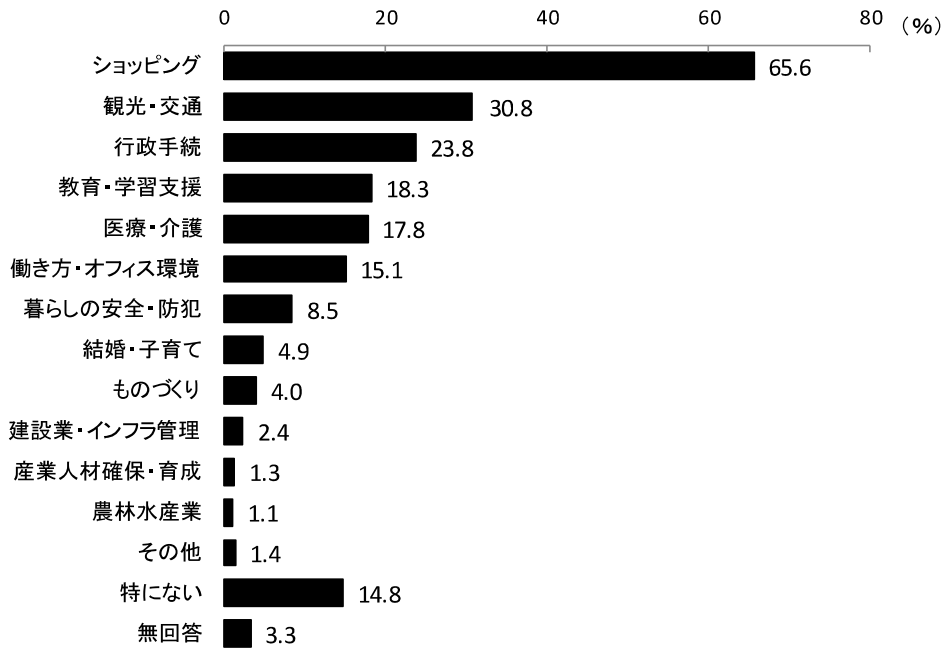
Q5-4 あなたは、オンラインでの手続きを促進するために、何が必要と考えますか。  
(〇は1つ)



オンライン手続きの促進に必要なことについて、「手続きの際の操作方法のわかりやすさ」が 62.8%と最も高く、次いで「個人情報保護などのセキュリティ対策」が 52.2%、「手続きを行うための入口のわかりやすさ」が 48.2%、「手続きの処理状況が確認できること」が 30.7%、「手続きがオンラインのみで完結すること」が 24.7%の順となっている。昨年度と比較すると、上位項目はすべて上昇している。

## 5-5. デジタル技術の活用で便利になったと思う分野

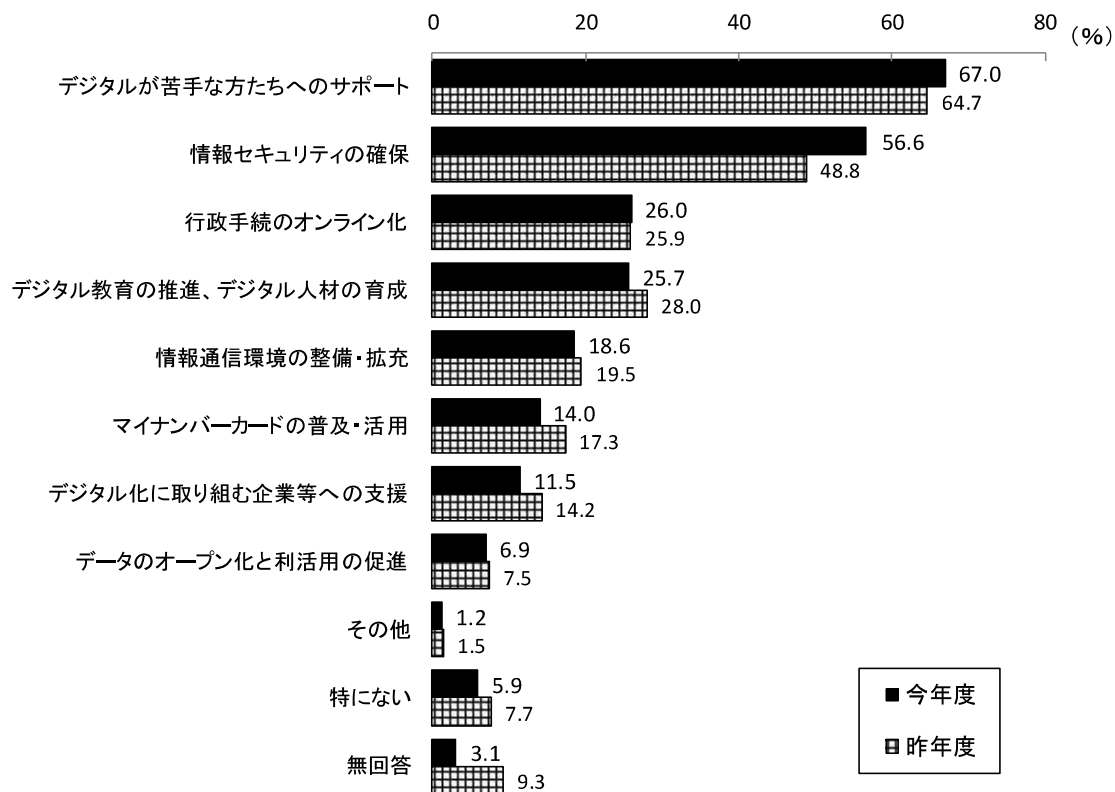
Q5-5 あなたは、どのような分野において、デジタル技術の活用で便利になったと思いますか。（〇はいくつでも）



デジタル技術の活用で便利になったと思う分野について、「ショッピング」が 65.6%と最も高く、次いで「観光・交通」が 30.8%、「行政手続」が 23.8%、「教育・学習支援」が 18.3%、「医療・介護」が 17.8%の順となっている。

## 5-6. デジタル化が進むために必要な取組

Q5-6 本県でデジタル化が進むためには、どのような取組が必要と考えますか。  
(〇はいくつでも)



デジタル化が進むために必要な取組について、「デジタルが苦手な方たちへのサポート」が 67.0%と最も高く、次いで「情報セキュリティの確保」が 56.6%、「行政手続のオンライン化」が 26.0%、「デジタル教育の推進、デジタル人材の育成」が 25.7%、「情報通信環境の整備・拡充」が 18.6%の順となっている。昨年度と比較すると、「情報セキュリティの確保」は 7.8 ポイント、「デジタルが苦手な方たちへのサポート」は 2.3 ポイントそれぞれ上昇し、「マイナンバーカードの普及・活用」は 3.3 ポイント、「デジタル化に取り組む企業等への支援」は 2.7 ポイントそれぞれ低下している。